

## 議案第76号 薩摩川内市道の駅樋脇の指定管理者の指定について【経済政策課】

### 1 指定管理者に行わせる施設の概要

施設名（薩摩川内市道の駅樋脇）

(1) 設置条例	薩摩川内市道の駅樋脇条例
(2) 設置目的	道路利用者への良好な休憩の場の提供、地域情報の発信等を行うとともに、市民等の交流を促進するために設置
(3) 施設の事業内容	休憩の場の提供、情報発信、市民等の交流促進等
(4) 現在の管理形態	指定管理（委託料金制）

### 2 指定管理者に行わせる業務

- (1) 施設の維持管理に関する業務
- (2) 施設の使用許可及び使用許可の取消し等に関する業務
- (3) 施設の使用に係る料金の収受に関する業務
- (4) 前3号に掲げるもののほか、市長が必要と認める業務

### 3 指定管理候補者の概要

(1) 名称	株式会社遊湯館
(2) 所在地	薩摩川内市樋脇町市比野156番地
(3) 代表者名	代表取締役 石脇 親文
(4) 設立年月日	平成12年5月1日
(5) 基本財産	10,000千円
(6) 職員数	24名（令和6年5月現在）
(7) 事業概要	道の駅樋脇遊湯館の管理運営

### 4 当該指定管理候補者が示した事業計画の概要

(1) 基本方針	ア 薩摩川内市道の駅樋脇の開館以来、設立の趣旨に従い、その事業目的を尊重し30年の運営を継続 イ 30年の運営ノウハウや知識を生かし、設置目的である道路利用者への良好な休憩の場の提供や地域情報の発信、市民等の交流の場としての機能促進を念頭に施設の維持管理に努める。
(2) 管理計画	ア 電気・消防・浄化槽の設備の保守点検は、外部へ業務委託 イ 施設清掃の実施基準を定め、清掃日誌を毎日記帳 ウ 追加項目として施設内の花木の管理は「遊湯館直売所出品者」と協働で実施
(3) 運営管理	ア 利用者に対する安全対策及びサービス向上の取組について、トラブル防止・苦情等への対応方法、使用者の安全対策、公平・公正性の確保、防災訓練の点で計画 イ 防災拠点施設としての活用として、今後道の駅が「防災拠点施設」の役割を担うことを想定し、緊急時の必要な備品類の備

	蓄の必要性について提案あり。 ウ 自由広場の活用策として、道の駅に来られるお客様にワクワク感を持っていただくため、定期的なミニイベントの実施を計画																							
(4) 組織体制	株式会社遊湯館就業規則・労働基準法を遵守しながら、より効率的で効果的な就業体制を実践																							
(5) 支出計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2">項目</th> <th>金額（千円）</th> </tr> <tr> <th>令和7年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="9">支 出</td> <td>人件費</td> <td>730</td> </tr> <tr> <td>光熱水費</td> <td>3,482</td> </tr> <tr> <td>修繕費</td> <td>220</td> </tr> <tr> <td>管理費</td> <td>291</td> </tr> <tr> <td>委託費</td> <td>1,762</td> </tr> <tr> <td>小計</td> <td>6,485</td> </tr> <tr> <td>諸経費</td> <td>1,297</td> </tr> <tr> <td>消費税</td> <td>778</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>8,560</td> </tr> </tbody> </table>	項目		金額（千円）	令和7年度	支 出	人件費	730	光熱水費	3,482	修繕費	220	管理費	291	委託費	1,762	小計	6,485	諸経費	1,297	消費税	778	合計	8,560
項目				金額（千円）																				
		令和7年度																						
支 出	人件費	730																						
	光熱水費	3,482																						
	修繕費	220																						
	管理費	291																						
	委託費	1,762																						
	小計	6,485																						
	諸経費	1,297																						
	消費税	778																						
	合計	8,560																						

## 5 非公募による選定理由

道の駅樋脇については、平成27年度に物産販売及び飲食の提供を行う施設を株式会社遊湯館に譲渡し、同社が運営を行っている。指定管理を行わせる施設はこれに附随する施設であり、一体的に管理運営することが望ましい。併せて、同社は道の駅樋脇の設立当初から約30年にわたり、当該施設の管理を行っている。

このことから、株式会社遊湯館を非公募として選定するものである。

## 6 選定経過の概要

(1) 選定委員会開催日	令和6年7月10日（水）
(2) 選定委員	建設部長、財産マネジメント課長、経済政策課施設担当課長、地元代表者（2名）、利用者代表（1名） 計6名
(3) 申請団体数	ア ①民間事業者__ ②NPO法人__ ③出資法人 <u>1</u> ④その他__ イ ①市内事業者 <u>1</u> ②市外事業者__ ③県外事業者__ 計 <u>1</u> 者
(4) 選定の理由	選定委員会において、事業計画書の内容、事業の収支計画、その他について総合的な審査を行った結果、合格基準点（360点）を上回り、また、適切な管理運営が期待できることが見込まれるため、指定管理候補者として適当であると判断した。
(5) 採点結果表	別紙のとおり

別紙

採点結果表

審査項目	配点	株式会社 遊湯館
<b>1 事業計画書による施設の運営が、市民の安全と平等使用の確保を図るものであるか。</b>		
使用者の安全対策及び緊急な事故等を想定したマニュアルを定めており、適切な対応がなされているか。	30	25
公平、公正性が確保され使用者、関係者等の意見により優遇する可能性はないか。	30	24
<b>計</b>	<b>60</b>	<b>49</b>
<b>2 事業計画書の内容が、施設の効用を最大限に発揮し、使用者のサービスの向上が図られるか。</b>		
施設の効用が最大限発揮された計画となっているか。	60	44
使用等の関係する者のニーズの把握及び実現策は適切か。	60	46
<b>計</b>	<b>120</b>	<b>90</b>
<b>3 施設の管理経費の縮減が図られるか。</b>		
市が示した「管理運営経費基準額（年額）」をクリアしているか。	90	63
収入増や適正な経費削減の措置はみられるか。	90	63
<b>計</b>	<b>180</b>	<b>126</b>
<b>4 事業計画書に沿った管理を安定して行う物的・人的能力を有しているか。</b>		
管理運営にふさわしい団体の理念、運営方針を持っているか。また、施設の管理業務に対する基本方針は適切か。	60	46
安定した運営を行うため、職員の採用・確保・指導・研修体制（苦情対応を含む。）及び相談体制は十分確保されているか。	60	46
施設や備品の管理・修繕方針や方法は適正か。	30	21
団体の経営状況は良好であるか。	30	21
<b>計</b>	<b>180</b>	<b>134</b>
<b>5 その他市長が定める必要な事項（施設の維持管理に対する方策は適切か）</b>		
使用者増のために周辺施設との地域を生かした連携についての提案はあるか。	60	48
<b>計</b>	<b>60</b>	<b>48</b>
<b>合 計</b>	<b>600</b>	<b>447</b>